MIZUHO

One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report 2020/05/22 号(As of 2020/05/21)

市場営業部	為替営業第二チーム
-------	-----------

-,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		(710 01 LOLO/ 00/ L1/			
【昨日の市況概要	•]			公示仲值	107.74
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	107.61	1.0978	118.15	1.2225	0.6592
SYD-NY High	107.85	1.1008	118.53	1.2249	0.6599
SYD-NY Low	107.52	1.0937	117.74	1.2187	0.6549
NY 5:00 PM	107.61	1.0950	117.80	1.2224	0.6568
NY DOW	24,474.12	▲ 101.78	日本2年債	-0.180	▲ 1.00bp
NASDAQ	9,284.88	▲ 90.90	日本10年債	0.000	0.00bp
S&P	2,948.51	▲ 23.10	米国2年債	0.1663	▲ 0.10bp
日経平均	20,552.31	▲ 42.84	米国5年債	0.3439	0.00bp
TOPIX	1,491.21	▲ 3.48	米国10年債	0.6793	▲ 0.98bp
シカゴ日経先物	20,475.00	▲ 265.00	独10年債	-0.4960	▲2.65bp
ロント、ンFT	6,015.25	▲ 51.91	英10年債	0.1710	▲ 5.60bp
DAX	11,065.93	▲ 157.78	豪10年債	0.9230	▲3.90bp
ハンセン指数	24,280.03	▲ 119.92	USDJPY 1M Vol	5.70	▲0.24%
上海総合	2,867.92	▲ 15.81	USDJPY 3M Vol	6.30	▲0.23%
NY金	1,721.90	▲ 30.20	USDJPY 6M Vol	7.10	▲0.25%
WTI	33.92	0.43	USDJPY 1M 25RR	-1.15	Yen Call Over
CRB指数	130.52	▲ 0.39	EURJPY 3M Vol	7.94	▲0.46%
ドルインデックス	99.37	0.25	EURJPY 6M Vol	8.61	▲0.46%

	東京時間のドル円は107.61レベルでオープン。午前中はトランプ大統領が中国を批判するツイッターを投稿すると、日経平均株価が プラス圏からマイナスへ転じ、ドル売り・円買いが優勢となるも値幅は限定的。午後は、日経平均株価の動向を睨みながら、107.60を中心とした狭いレンジを推移。明日に日銀の金融政策決定会合や中国の全人代を控え様子見ムードの中、107.73レベルで海外時間へ渡った。

ロンドン市場のドル円は、107.73レベルでオープンし、方向感なく推移した。朝方は、アジア時間の終盤でドルが買われた流れを引き継 ぎ、107.85まで伸ばしたが、利益確定とみられるドル売りが入り、反落。結局107.70レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2189レ ベルでオープン。5月の製造業PMI(速報値)が40.6と、市場予想の37.2を上回ったことを受けてポンド買いが優勢となり、一時 |.2245まで上昇し、1.2227レベルでNYに渡った。(ロンドントールフリー 00531 444 179 マクルヒル)

米中関係悪化懸念から海外市場でドル買いが強まり、ドル円は107.85まで戻すものの、その後はユー마゙ルの上昇や、米経 |済指標の発表を目前に控えたドル売りに上値を抑えられ、107.70レベルでNYオープン。朝方は米新規失業保険申請件数が予 想を上回り、5月フィラデルフィア連銀景況指数も予想以上に悪化し、107.63まで下落する。続いて発表の米4月中古住宅販売 件数は予想を上回ったものの、中国検索エンジン大手がナスダックの上場廃止を検討しているとの報道や、トランプ大統領が中国 に対する戦略的なアプローチとし、議会へ書簡を出したとの報道を受け、更なる米中関係悪化懸念に株式市場が大幅に下落 する動きにドル買いが強まり、107.83まで戻す。しかし株安を受けた円買いも強まり、107.58まで反落する。午後は一旦 107.70まで戻す局面もあったものの、ペロシ下院議長が上院で可決された中国企業の米上場廃止案を下院でもレビューして いるとの発言もあり、株式市場が軟調に推移する中、107.55まで下落し、終盤は明日の日銀臨時会合や、明日から開幕す る中国全人代を控え、様子見となり107.61レベルでクロースした。一方、海外市場のユー마・ルは、オプション絡みで1.10ちょうどを付 けに行く動きや、米経済指標発表を前にしたドル売りに1.1005まで上昇し、1.0996レベルでNYオープン。新規失業保険申請件 数、フィラデルフィア連銀景況指数結果を受け1.1008まで上昇するが、1.1015付近に観測されている200日移動平均線が意識 されたことや、前述のトランプ大統領の書簡を受け、1.0968まで反落する。その後もドル買いが継続し、1.0937まで反落する。 午後に入り一旦1.0968まで戻すが、株安を受けユーロ円が軟調に推移する中ユーロ・ルも連れて1.0942まで下落し、1.0950レヘ ルでクローズした。(NY井上)

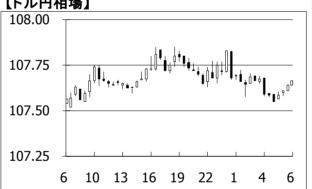
当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基 づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投 資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で 引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希 望する旨をお申し出ください。

【昨日の指煙等】

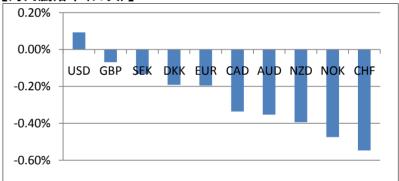
F 11 11 45 11 14	作品の日本で									
Date	Time		Event		結果	<i>予想</i>				
5月21日	17:00	欧	マークイット製造業/サービス業/総合PMI	5月	39.5/28.7/30.5	38.0/25.0/27.0				
	17:30	英	マークイット製造業/サービス業/総合PMI	5月	40.6/27.8/28.9	37.2/24.0/25.7				
	21:30	*	フィラデルフィア連銀景況指数	5月	-43.1	-40.0				
	21:30	*	新規失業保険申請件数	_	2438k	2400k				
	22:45	*	マークイット製造業/サービス業/総合PMI	5月	39.8/36.9/36.4	40.0/32.5/-				
	23:00	米	中古住宅販売件数	4月	4.33M	4.22M				
	23:05	米	ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	「米国には追加の経済対策行う余裕ある」						
5月22日	02:00	米	クラリダFRB副議長 講演	「金融と財政両方の政策による追加支援が必要となる可能性があ						
	03:30	米	パウエルFRB議長 講演	「今までとは異なる不確実性に直面」						

Date	Time		Event		予想	前回
5月22日	08:30	日	CPI/コアCPI/コアコアCPI	4月	0.2%/-0.1%/0.2%	0.4%/0.4%/0.6%
	15:00	英	小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	4月	-15%/-18.6%	-3.7%/-4.1%
	20:30	欧	ECB議事要旨	-		

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】 100年前と同じ轍を踏んではならない

新型コロナウイルスに関してパンデミックへの警戒感は薄れ、少しずつ通常の生活に戻りつつあることを肌で感じる。トイレット ペーパーの品薄は解消。マスクも少しずつではあるが見かけるようになってきた。とはいえマスクに関しては、以前なら見向きもされ なかったであろう品質・デザインのものが中国などから流入している状況だと思われる。それを踏まえると平時に至る過渡期の段階 を進んでいるのだと思う。世界に目を向けると、震源地であった中国、そして欧米などでは、渡航制限に始まりロックダウンなどの施 策が奏功し、新規感染者の増加ペースは鈍化。先進各国は新型コロナウイルスの一時的な封じ込めに成功したと言えるだろう。し かし、新規感染者の低減は外出自粛や渡航制限などの上に成り立っている、言わば"砂上の楼閣"であることを忘れてはいけな い。そしてコロナ感染の波は医療基盤の脆弱な新興国を覆っている状況。ワクチン開発なども進んでいるとの報道は見られるが、 各国政府が対応を見誤れば再びコロナの感染拡大、または第2波、3波に見舞われることになるのは自明の理である。 経済については先進国の財政出動や金融政策の緩和などを受けて楽観的な見方が広がっている状況ではあるが、新型コロナの 発生源について独自調査が必要と表明した豪州に対して、中国が食肉の輸入禁止措置、大豆には80%超の関税を上乗せするな ど強行姿勢を。米国においても中国通信機器大手に対する禁輸措置の強化を表明。米政府はコロナ感染拡大の批判のはけ口に 中国を利用しているようにも見える。100年ほど前のスペイン風邪流行後は自国優先主義や保護主義が世界的に広まっていった が、現状もそれに近しい状況に向かっているように感じる。コロナ感染拡大の期に乗じてか、中国は南シナ海に新たな行政区を設 置。また尖閣諸島周辺の領海に侵入し、中国公船が日本の漁船を追い掛け回すなどの事件も発生している。他方、トランプ大統領 就任以降、米国は強大な国力を背景に貿易相手国に交易条件の変更を飲ませたことも記憶に新しい。世界的な情勢不安の高まり にも注意を払いたい。(ウエノ)

■今週のドル/円 見通し

	田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア
	岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ſ	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア



